

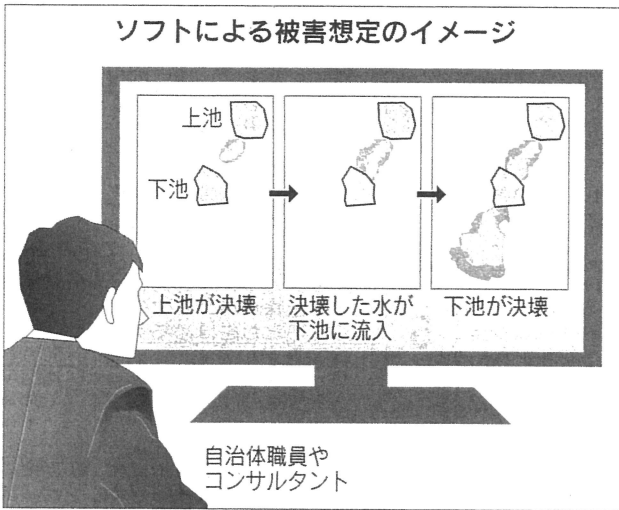
ため池被害予測ソフト

建設コンサルテイング
会社のニタコンサルタン
ト(徳島市)は、ため池
が決壊したときの被害を
予測するソフトを発売す
る。ため池が決壊したと
き流れ出した水が、下流
のため池をさらに決壊さ
せる「連鎖決壊」の解析
ができるのが特長。従来
よりきめ細かく被害想定
ができる。地震や豪雨に
よるため池の決壊が相次
いでおり、自治体の防災
対策を支援する建設コン
サルなどに売り込む。

発売するソフト「SI
POND(エスアイ・ポ
ンド)」は、内閣府が主

ニタコンサルタント

「連鎖決壊」まで解析可能



導するプロジェクト「戦
略的イノベーション創造
プログラム(SIP)」の
一環で開発した。構
が開発を監修してい
る。

▼ため池 農業用水を
確保するために人工的に
造成された池のこと。全
国に約20万カ所存在す
る。そのうち約70%が江
戸時代以前に造られたと
いわれ、老朽化が進んで
いるものも多い。
地震や豪雨で決壊する
と、周囲に大きな被害を
もたらすことから、防災
・減災対策が課題となっ
ている。国は決壊したと
きの影響が大きい約1万
1000カ所を「防災重
点ため池」と位置づけ、
優先的に調査・対策を進
める。

地点ごとの標高や排水
路の位置などを設定した
うえで降雨量などを入力
すると、どの場所がどの
程度浸水するか地図上に
表示する。時系列でどの
ように浸水域が広がるか
も確認できる。
あるため池での決壊
が、下流のため池の決壊
を誘発する「連鎖決壊」
のシミュレーションに対
応した。最大7カ所のた
め池が連鎖決壊するケー
スの被害想定ができる。
より精度の高い予測が可
能になる技術で、特許を
出願している。
このソフトを使って自

える「プロフェッショナ
ル版」(年間利用料は38
万8000円)を用意。
ソフトの使い方などの問
い合わせ対応や、データ
ベースへの登録費用とし
て、解析対象となるため
池1つあたり年額5万4
000~10万8000円
の手数料がかかる。
24~26日に東京ビッグ
サイト(東京・江東)で開
かれる「自治体総合フェ
ア2017」に出展し受
注を始める。
決壊したとき下流域へ
の影響が大きいため池の
うち、被害想定を作成し
ていないものは全国で5
千カ所以上あるとみら
れ、市場は大きいとみる。
初年度に5千万円の売上
高を目指す。
ニタコンサルタントは
自治体やインフラ企業な
どを顧客にし、建設・土
木関連のソフト販売やコ
ンサルテイング事業を手
掛ける。16年9月期の売
上高は13億円。